

ケアプラン点検について

- ・令和4年度 知多北部広域連合



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

照会結果

照会件数222件（55事業所）

- 過誤 16件
- 事前協議漏れ 2件

照会結果

過誤 16件

- 居宅サービス提供はなく、居宅介護支援が給付
〔 入院しサービス利用がなかったが誤って請求 〕
- 主治医意見書の認知症自立度を誤って
認知症加算を給付

照会結果

事前協議漏れ 2件

➤ 軽度者に係る福祉用具貸与

令和4年度のケアプラン点検のまとめ

- ・ 給付管理票の区分支給限度額管理対象の居宅サービス提供はなく、居宅介護支援が給付
- ・ 主治医意見書の認知症自立度がⅡ以下の状態の方に、小規模多機能型居宅介護の認知症加算が給付
- ・ 短期入所中の他の在宅サービスの給付
- ・ 軽度要介護者（要支援1～要介護1）への福祉用具貸与
- ・ 心身軽度状態（寝返りや起き上がり、立ち上がり、歩行もできる状態／徘徊がなく、歩行ができない状態）への福祉用具貸与
- ・ 全国平均の約3倍（5000単位）以上の福祉用具貸与
- ・ 全国平均の約3倍（2500単位）以上の介護予防福祉用具貸与

福祉用具貸与について

P69 (1), (2)

(1) 福祉用具貸与が必要な理由が居宅サービス計画に記載されていない。

- 福祉用具の貸与の必要性について、
ニーズや目標、サービス内容から読み取れない。
貸与する福祉用具の品目が明記されていない。

- 利用の妥当性を検討し、居宅サービス計画に福祉用具貸与が必要な理由を記載することが求められています。この点を踏まえると、貸与する福祉用具の品目も明記されることが必要と考えます。

福祉用具貸与について

P69 (1), (2)

(2) 軽度者（要支援、要介護1）に係る福祉用具貸与について、適切なケアマネジメンにより、ケアマネージャーが必要性を判断したことがわかる経緯及び結果が記載されていない。

- 軽度者に係る福祉用具貸与が必要な場合
申請の必要性や必要事項の詳細はテキストP60～参照。
事業所内での共有をお願いします。
- 「医師が必要と求めたので貸与する」だけでは、適切なケアマネジメントにより貸与されたとは言えないためご注意ください

ニーズの明確化～具体的な目標設定について

P69～70 (3), (4), (5)

- (3) 「短期目標」が誰にでも当てはまるあいまいな表現であり、利用者の取り組む具体的な目標となっていない。
- (4) 目標がずっと変わらないものや、目標が段階的になっていないものがある。
- (5) 生活全般の解決すべき課題（ニーズ）の中で、利用者の取り組むべき課題が明確に記載できていない。
または、第1表との関連が不明なニーズが記載されている場合がある。

居宅サービス計画書

介護サービス計画は、利用者の生活を総合的かつ効果的に支援するために重要な計画であり、利用者が地域の中で尊厳ある自立した生活を送るための利用者本人の計画であることを踏まえ、わかりやすく記載する。

(厚労省通知 介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示について)

生活全般の解決すべき課題（ニーズ）

利用者の自立を阻害する要因等であって、個々の解決すべき課題（ニーズ）についてその相互関係をも含めて明らかにし、それを解決するための要点がどこにあるのかを分析し、その波及する効果を予測して原則として優先度合いが高いものから順に記載する。

（厚労省通知 介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示について）

⇒利用者も気付いていないような潜在した課題や、発言等の背景にある要因についても、アセスメントすることで、真のニーズが明らかになる

利用者の取り組むべき課題が明確となっていますか？

自己点検結果

いいえ, 8.0%

はい,
90.2%

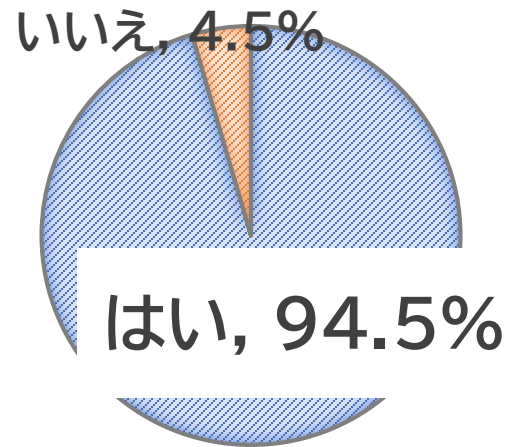


地域のくらしを支えあう介護保険

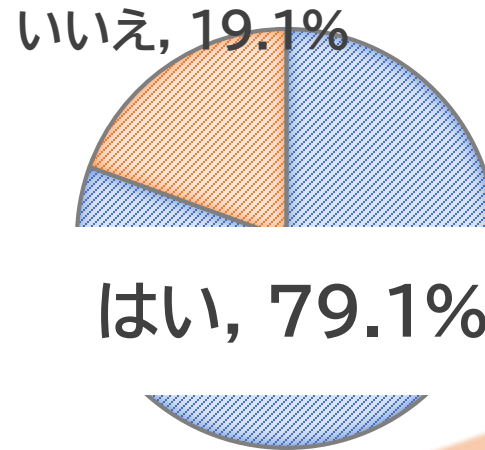
知多北部広域連合

利用者の取り組むべき課題が明確となっていますか？

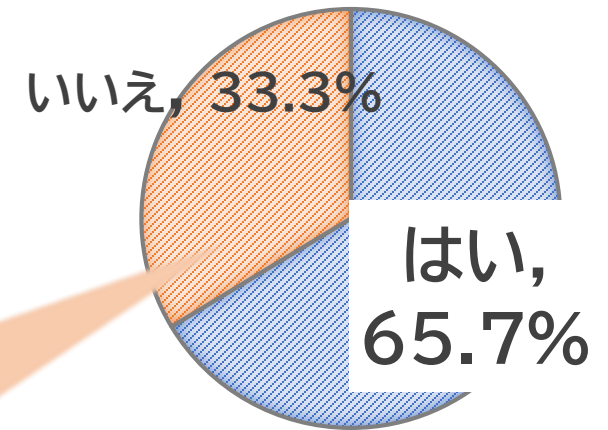
サービス名を記載している



肯定的でわかりやすい記載



利用者の取り組むべき課題が明確



「サービスを受けてお風呂に入りたい」
「自宅で安心して生活したい」
「健康に気を付けて暮らせる」

利用者の取り組むべき課題は明確？

- 「サービスを受けてお風呂に入りたい」

本当にニーズなのか？

- 「自宅で安心して生活したい」

誰もが同じことが言える

- 「健康に気を付けて暮らせる」

サービス利用が目標？

本人はどんな状態を望んでいるの？



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

利用者の取り組むべき課題は明確？

- 妻と2人暮らし
- 視力低下で、ぼんやり見える程度
- トイレが間に合わず尿で衣服を汚すこともある
- 自宅にいる時はあまり動きたがらず、入浴もしたがらない
- 唯一の外出はカラオケ喫茶に行くこと



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

ニーズとその背景を短絡的に考えてしまうと

- ニーズ「サービスを受けてお風呂に入りたい」
- 目標「快適にお風呂に入ることができる」
- 方法「デイサービスでの入浴」

本人の真意と離れ、本人の尊厳や自立を阻害していない？

省略されてしまう

現象としての
困りごと

- 背景要因の考察
- 目標

サービス



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

ニーズとその背景を短絡的に考えてしまうと

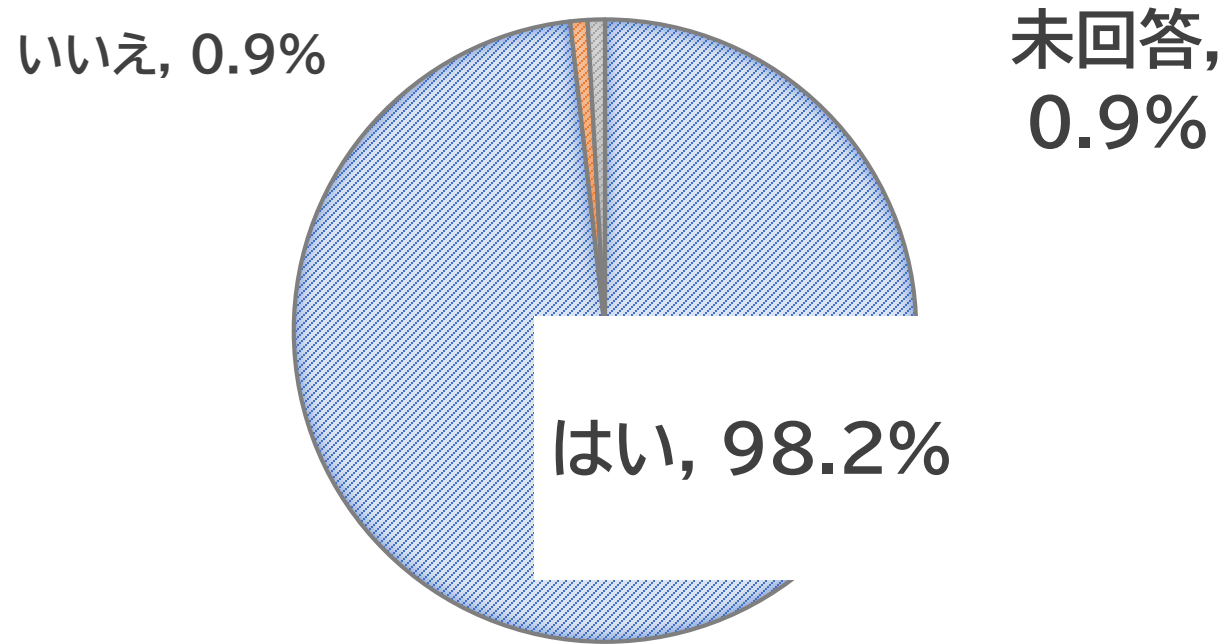
- 本人にとって介助による入浴がなぜ必要なのか

保清のため？ 快適さのため？
カラオケで人と会うため？ 入浴に不安がある？

- 真のニーズ「浴槽を1人でまたぐことが難しいが
自宅の浴槽で入浴したい」
- 目標「介助を受け安全に入浴することができる」
- 方法「デイサービスでの入浴の提供（自分で出来ない〇〇部の介助）」
「入浴動作の確認と指導」
「入浴動作・歩行動作の訓練」

短期目標は、利用者及び家族が具体的に何をするのかをイメージできる目標となっていますか。

自己点検結果



利用者の取り組む具体的な目標

- 「健康に留意して暮らせる」

具体的にはどういう状態？

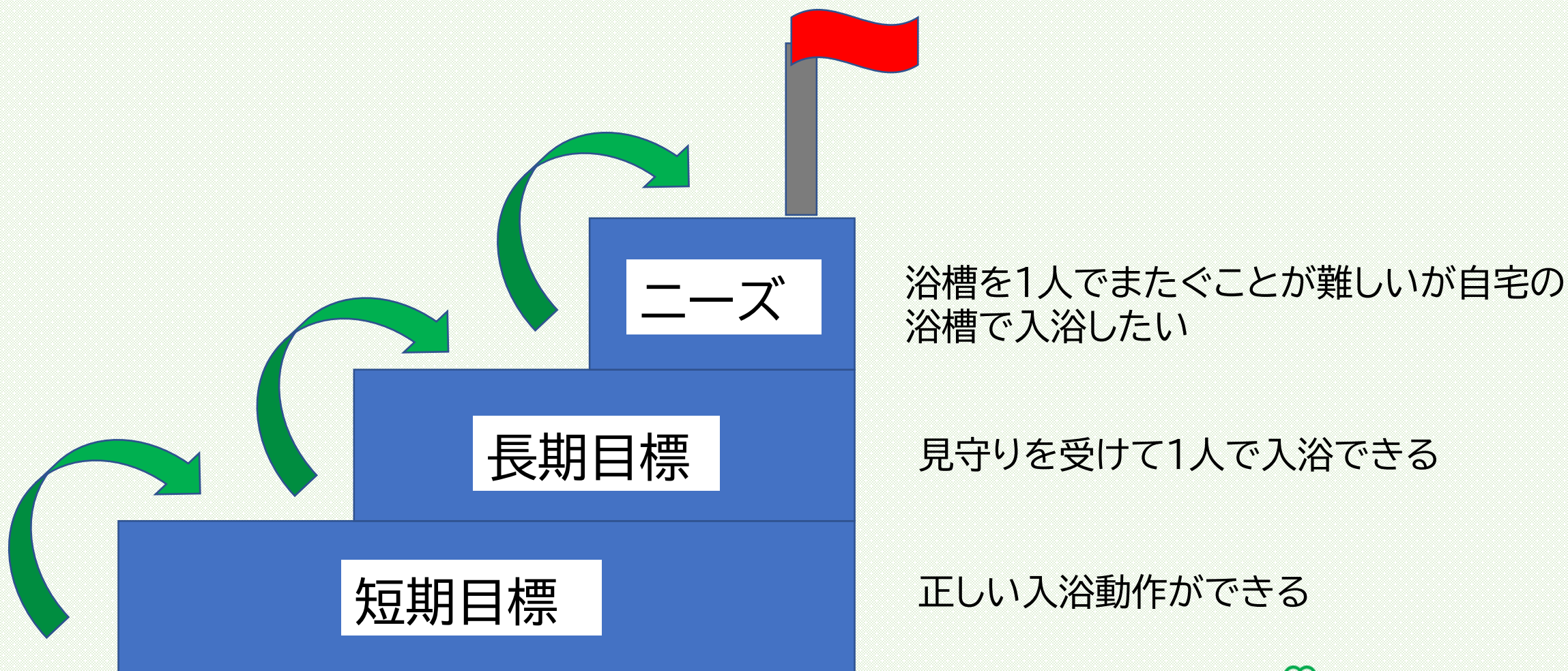
- 「安定した生活を送る」

- 「下肢筋力の維持・向上」

維持したい？向上したい？
どう評価する？

- 具体的な目標か？ 誰でも同じように評価できる目標か？
- 利用者が実際に何をするのかがわかるか？
- 現実に達成可能な目標か？
- 本人の目標か？

短期目標→長期目標→ニーズ



第3表週間サービス計画表について P70 (6)

(6) 週間サービス計画表が全てまたは、一部しか記載されていない

- 週単位の介護保険サービス等の公的サービス、
インフォーマルサポート（家族・ボランティア等）、
セルフケア（散歩、体操等）、を記載する
- 記入忘れにご注意ください

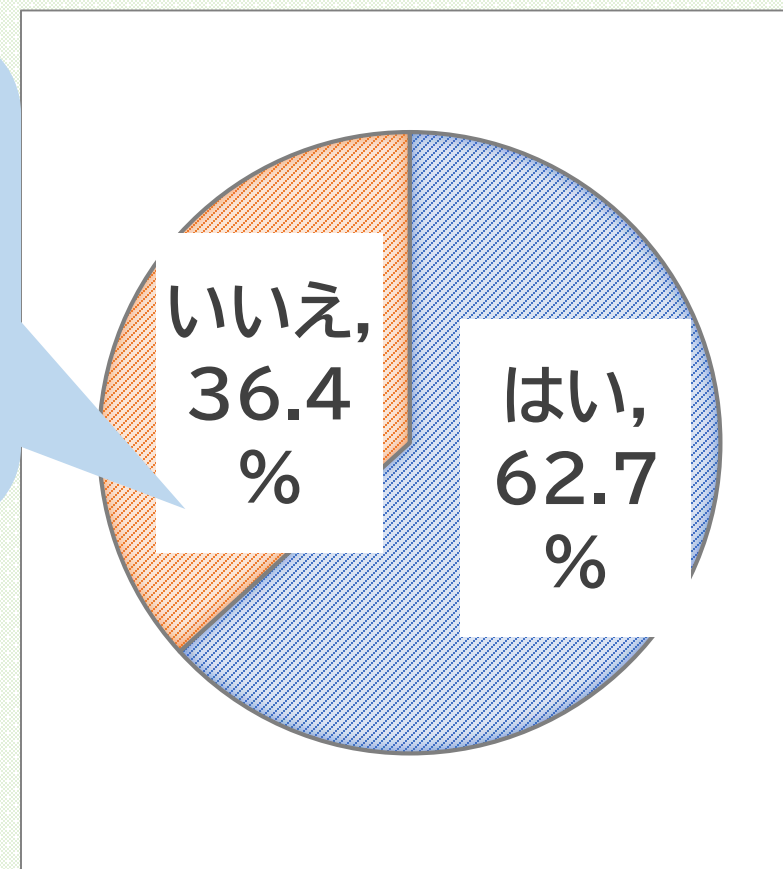
目標は誰のものなのか？

P70 (7)

(7) 誤った目標が記載されている

- 「介護負担が軽減する」
- 「必要な時にサービスを受けることができる」
- 「福祉用具を活用できる」 等

支援者の目標やサービス内容が短期目標
となっていないか？



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

目標とは

- ぐ 具体的な目標(本人も周りもわかる)
- た 達成可能(期間内に達成できるか?)
- い 意欲的(利用者本人が叶えたいと思えるか?)
- て 定量的(誰もが同じ視点で評価・目標を)
- き 期限付き(状況把握と目標の見直しのために)



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

来年度もケアプラン点検へご協力をお願いします

- ケアプラン点検では、ケアマネさんがどのように考えているのか、を教えてくださいたいと思います。
- 来年度も運営指導時に対面でお話を聞いたり、書面での点検を行いたいと思います。

「適切なケアマネジメント手法」普及推進セミナーのご案内

「適切なケアマネジメント手法」普及推進セミナー

～時代が求めるケアマネジメントのあり方と実践～

主催：株式会社日本総合研究所

「適切なケアマネジメント手法」は、要介護高齢者の生活の継続を支えるうえで重要な支援内容を体系化した手法です。本セミナーは、「適切なケアマネジメント手法」の理解を深め、実践に活かすことを目的に開催いたします。手法の策定に携わった委員の先生方より、ケアマネジメントの基本となる考え方や手法の起こりについてご講義いただきます。併せて、令和4年度に実施した「令和4年度 適切なケアマネジメント手法 実践研修」（全国で約1,000名が参加）の結果を報告します。
介護支援専門員をはじめ「適切なケアマネジメント手法」にご関心のある方はどなたでもお気軽にご参加ください。

■ 開催日時

令和5年3月16日（木）13:00～17:00

■ 開催方法・参加方法

YouTube ライブで配信します。時間になりましたら、以下の URL にアクセスしてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=7U-7oCnwJLI>

※事前の申し込みは不要です。

※後日、株式会社日本総合研究所の公式 YouTube にアーカイブ配信を行います。



■ プログラム

時間	内容	講師
13:00～13:10	開会	
第1部 今後のケアマネジメントに向けて ～ケアマネジメントの基本となる考え方～		
13:10～13:45	講演① 適切なケアマネジメントに活かす！高齢者の意思決定支援	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域医療連携推進部 部長 三浦 久幸 氏
13:45～14:20	講演② 尊厳の保持と自立支援へ向けて	公益社団法人日本医師会 常任理事 江澤 和彦 氏
14:20～14:55	講演③ 地域の医療介護連携の在り方	医療法人博仁会 志村大宮病院 理事長・院長 鈴木 邦彦 氏
14:55～15:10	休憩	
第2部 「適切なケアマネジメント手法」の実践に向けて ～「適切なケアマネジメント手法」の起こりと全国での研修～		
15:10～15:45	講演④ 適切なケアマネジメント手法の起こり	国府医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻 教授 石山 麗子 氏
15:45～16:20	講演⑤ 令和4年度「適切なケアマネジメント手法 実践研修」結果報告	株式会社日本総合研究所 創発戦略センター シニアマネジャー 西木 大 氏
16:20～16:55	講演⑥ ケアマネジメントを巡る動きと今後の期待	厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課長 梶子 宗一郎 氏
16:55～17:00	閉会	

■ お問い合わせ先

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター 適切なケアマネジメント手法研修会事務局 辻本、多田

E-mail: 100860-care@ml.jri.co.jp ※事務局内での共有・管理のため、メールでのご連絡をお願いしております。

本セミナーは、令和4年度老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法の策定、普及推進に向けた調査研究事業」の一貫として、株式会社日本総合研究所が実施するものです。

広域連合より、各事業所へメールにて後日お知らせします

開催：令和5年3月16日（木）
YouTubeライブで配信
後日アーカイブ配信あり

業務の参考としてください



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

ご清聴いただき
ありがとうございました。



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合